

平成24年度 実施計画作成・事務事業評価（事後評価）シート

実施計画

1 基本事項

部等名	建設部	課等名	都市計画課	記入者名	山中幹雄	内線	356	
事務事業名	建築物耐震改修促進事業		事業期間	平成 21 年度 ~ 平成 - 年度				
総合計画上の位置付け	基本方針	安心・安全で快適な都市基盤が整った人と自然を大切にすまちづくり						
	施策	市街地・宅地・住宅の整備						
	細施策	住宅の整備						
根拠法令・条例、関連計画等	出水市木造住宅耐震診断補助金交付要綱・出水市木造住宅耐震改修工事補助金交付要綱							
予算細々目名				会計	款	項	目	細目
建築物耐震改修促進事業				01	08	06	04	001

2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

既存木造住宅の耐震診断及び耐震改修を計画的に促進し、災害に強いまちづくりを推進する。

3 事務事業の概要

H23年度の事業概要	H24年度の事業概要・計画	H25年度の事業計画	H26年度の事業計画
対象 木造住宅(3階建以下)で昭和56年5月31日以前に建築されたもの 耐震診断補助 補助率2/3 限度額2万円 (申請無し) 耐震改修補助 補助率 1/3 限度額 20万円 (申請無し) 補助金交付要綱 平成21年4月1日施行以来の継続事業	(対象) 木造住宅(3階建以下)で昭和56年5月31日以前に建築されたもの 耐震診断補助 補助率2/3 限度額2万円 10件予定 耐震改修補助 補助率 1/3 限度額 20万円 5件予定	耐震診断補助 補助率2/3 限度額2万円 10件予定 耐震改修補助 補助率 1/3 限度額 20万円 5件予定	耐震診断補助 補助率2/3 限度額2万円 10件予定 耐震改修補助 補助率 1/3 限度額 20万円 5件予定

4 事務事業の対象・手段・意図

対象（誰・何に対して行う事業ですか）	手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）
民間木造住宅所有者	耐震診断及び耐震改修工事に要する経費の補助
意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）	
耐震診断により、建物の耐震性を把握できる。また、耐震改修工事をする事により、耐震性の向上が図られる。	

事務事業評価（事後評価）

1 指標の推移

区分	指標名	単位	23年度実績	24年度目標	25年度目標	26年度目標	最終目標	
							年度	目標値
活動指標	① 市ホームページに事業の詳細を掲載	回	1	1	1	1	-	-
	② 市広報誌に事業の詳細を掲載	回	1	2	2	2	-	-
成果指標	① 耐震診断の申請	件	0	10	10	10	-	-
	② 耐震改修工事の申請	件	0	5	5	5	-	-

※ 活動指標…事業内容を示す数値(ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など)

※ 成果指標…施策・事務事業の目的達成度を示す数値(ボランティア実施者数、渋滞緩和率など)

2 評価

有効性	成果指標又は実施計画の意図を向上させる余地はないですか	
	<input type="checkbox"/> ない	理由
	<input checked="" type="checkbox"/> ある	事業の詳細を、市ホームページや市広報誌への掲載を増やすなど、住民へ周知する機会を増やすことで向上すると思われる。
	廃止・休止した場合の影響はありますか	
<input checked="" type="checkbox"/> ある	理由	
<input type="checkbox"/> ない	事業の実施状況を考慮すると、影響はないという見方もできるが、昨年の震災以降、地震に対する意識も向上していると思われ、代替事業もないため影響があると考えます。	
効率性	成果指標を下げずにコスト削減の余地はないですか (成果指標がない場合は、単純にコスト削減について記入してください)	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない	理由
	<input type="checkbox"/> ある	補助金額は、県内でも低いほうであり、また1人の職員が兼務で担当しており、コスト削減の余地はない。
	類似事業の有無と統合の可能性はないですか(市以外の取組含む)	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない	理由
	<input type="checkbox"/> ある	無し
市と受益者との負担割合は妥当ですか(受益者負担がある場合に記入してください)		
<input type="checkbox"/> はい	理由	
<input type="checkbox"/> いいえ		
その他	他の市町村では実施している事業ですか(県内の他市の状況等を具体的に記入してください)	
	鹿児島市 診断 補助率2/3 補助金限度3万円 改修 補助率1/3 補助金限度30万円 霧島市・鹿屋市 診断 補助率2/3 補助金限度6万円 改修 補助率23/100 補助金限度30万円 薩摩川内市 診断 補助率2/3 補助金限度6万円 改修 補助率9/10 補助金限度30万円	

3 今後の方向性、改善案等(一次評価)

今後の方向性(総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	申請が無いということは、耐震改修への意識の低さもあるが、耐震改修経費に見合った補助金額でないとも思われ、補助金額を増額し、自己負担を少しでも軽くして申請しやすい方向に持っていく必要がある。

4 今後の方向性、改善案等(二次評価)

今後の方向性(総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	市民の安全・安心を確保し、災害に強いまちづくりを推進するため継続とする。

5 今後の方向性、改善案等(最終評価)

今後の方向性(総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	二次評価と同様に継続とするが、事業の詳細等について、広く市民に周知を行い、災害に強いまちづくりを推進する必要がある。